

# 平成29年「8管トピックスTOP10」

8管トピックスTOP10が決まりました！アンケートにご協力いただきありがとうございました。



## 1位 島根県美保関町沖で漁船「大福丸」が転覆

平成28年12月14日、島根県美保関町沖で漁船大福丸が転覆し、乗組員9名が行方不明となりました。第八管区海上保安本部は対策本部を設置し、巡視船艇、航空機を発動して捜索救助にあたったところ、海底に船体を確認、4名の遺体を発見しました。

事故から約5ヵ月後に大福丸は引揚げられ、残る行方不明者の捜索を実施しましたが、発見には至りませんでした。



## 2位 舞鶴市小橋付近沿岸に木造漂流船が漂着 9体の遺体を確認

平成28年11月30日、舞鶴市小橋付近沿岸に木造船が漂着しました。船は舞鶴第3埠頭に曳航され、舞鶴海上保安部が船体を調査を実施したところ、9体の遺体を確認されました。



## 3位 巡視船おきが就役、境海上保安部に配属

平成29年2月27日、巡視船おきが就役し、境海上保安部に配属されました。先代おきに引き続き、潜水士を要する「救難強化巡視船」として、海難発生時における捜索・救助のほか、海上における治安の維持確保、海上犯罪の取締り等、日本海西部の安全に尽力しています。



## 4位 中国漁船と香港籍タンカーが衝突 行方不明者全員を発見

平成29年10月5日、島根県隠岐の島北方の海域で中国漁船と香港籍タンカーが衝突し、中国漁船が転覆、中国漁船の乗組員16名のうち12名が行方不明となりました。管内巡視船を発動し、捜索活動を実施するとともに、特殊救難隊及び巡視船おき潜水士による潜水捜索等を実施したところ、転覆船内において行方不明者12名全員を発見しました。



## 5位 長年日本海西部の安全に尽くした巡視船「おき」が解役！

長年日本海西部の安全に尽くした境海上保安部所属の巡視船おきは、約28年間にわたる業務を終え、平成29年1月24日をもって解役となりました。解役後同船はマレーシア海上法令執行庁に供与されました。



## 6位 隠岐諸島からの急患輸送 500件を無事故で達成

平成29年8月7日、美保航空基地は昭和53年4月に第1回目の急患輸送以来、隠岐諸島からの急患輸送500件を無事故で達成しました。



## 7位 JCGフェスタin舞鶴2017を開催

平成29年11月25日、「JCGフェスタin舞鶴2017」を開催、巡視船だいせんによる体験航海を実施し、招待者及び一般公募者1346名の方々に訓練などを見学していただきました。



## 8位 兵庫県美方郡香美町の沖合で漂流木造船発見、1体の遺体を確認

平成29年6月26日、兵庫県美方郡香美町の沖合において漂流木造船が発見されました。船を香住東港へ曳航し、舞鶴海上保安部、香住海上保安署で調査を実施したところ、船体にハングル文字の記載、船内に1体の遺体を確認されました。



## 9位 第八管区で初の外国クルーズ客船総合防災訓練を実施

平成29年9月2日、舞鶴海上保安部では、京都府港湾局、舞鶴市消防本部、外国旅客船事業者と連携し、舞鶴港に寄港する外国クルーズ客船コスタ・ネオロマンチカを使用して「外国クルーズ客船総合防災訓練」を実施しました。



## 10位 官民合同による大型旅客船事故対応訓練を舞鶴で実施

第八管区海上保安本部では、旅客船事業者及び関係機関・団体と連携し、フェリー「あかしあ」を使用して「旅客船事故対応訓練」を実施しました。

